

適用場所 日本芝  
公園、駐車場、道路、林地、他  
対象草木 一年生・多年生広葉雑草  
クズ、雑かん木類、つる類、他

# ザイトロン<sup>TM</sup> アミン液剤



## 多用途＋高効果＝納得

- 一年生・多年生の雑草の防除に優れた効果
- ホルモン型の選択性除草剤です
- 芝地以外でも使用できます



# ザイトロン<sup>TM</sup> アミン液剤

農林水産省登録／第14673号

種類名／トリクロピル液剤

- 有効成分／トリクロピル…44.0% ●その他の成分／水等…56.0%
- 性状／暗褐色水溶性液体 ●人畜毒性／普通物 ●魚毒性／A類相当(製剤) ●包装／1ℓ×10本

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量 又は希釈倍数	10アール当り又は 1株当り散布液量	本剤及びトリクロピルを 含む農薬の総使用回数	使用方法
芝 (日本芝)	—	一年生広葉雑草、クローバー、 チドメグサ等の多年生広葉雑草	雑草生育期	200~600ml	150~200ℓ	3回以内	雑草茎葉 散布
樹木等	公園・庭園・ 堤とう・駐車 場・道路・運 動場・宅地・ のり面等	一年生広葉雑草 多年生広葉雑草		500~1,000ml	200~250ℓ		植栽地を除く樹木等の 周辺地に雑草茎葉散布
		ニセアカシア	3月~9月	20倍 3倍	10~20ml/株径10cm 3ml/樹径8~9cm	切株処理 立木処理	
すぎ ひのき (下刈り)	—	クズ、落葉雑かん木、一年生 広葉雑草、多年生広葉雑草	雑草木の 新葉展開後 ~生育期	350ml	30ℓ	2回以内	雑草木 茎葉散布
林木	造林地	雑かん木	4月~10月	10~15倍 25倍	45ml/株径15cm 10~20ml/株径3~5cm		切株処理
		クズ	11月~5月	3倍	1ml/株		株頭処理
		クズ・フジ等つる類	4月~10月	2~3倍	0.5~2ml/株径2~5cm		つる切処理
		ニセアカシア	3月~9月	20倍 3倍	10~20ml/株径10cm 3ml/樹径8~9cm	切株処理 立木処理	

## 広葉雑草を根から枯らす、植物ホルモン型除草剤。

莖葉から吸収され、植物体内を上下両方向に、若く生長の盛んな部位に移行します。高濃度オーキシンの作用で、細胞の分裂・伸長をかく乱~阻害し、呼吸作用を亢進。その結果、体内蓄積栄養を消費され植物体全体を枯死させます。効果の特徴としては、フェノキシ系除草剤では一般に効きにくいチドメグサや多年生のマメ科やキク科雑草に卓効を示します。また、クズやつる類、落葉雑かん木の防除にも威力を発揮します。

### 殺草スペクトラム

科名	対象雑草
マメ科	シロツメクサ、ヤハズソウ、カラスノエンドウ、クズ など
カタバミ科	カタバミ、ムラサキカタバミ
キク科	タンポポ科類、ハハコグサ など
タデ科	イヌタデ、ギシギシ、イタドリ など
その他	ゴマノハグサ科、アブラナ科、ツユクサ科、トウダイグサ科、ナデシコ科、ヒユ科、アカザ科、セリ科、シソ科、スベリヒユ科 など

### 使用方法と注意事項

#### よい効果を得るためのポイント



- ★雑草の生育期の、葉が完全に展葉している状態で散布。
- ★展着剤は必ず添加。
- ★散布後に雑草を刈り込む場合は、散布後3日以上あける。
- ★雑草が乾燥しているときに散布する。
- ★散布後の降雨は効果を減らすので、天候を見定めてから散布する。

#### 散布時、散布後の注意



- ★周囲の有用植物や水源池等に散布薬液が飛散しないよう注意。
- ★散布薬液が飛散すると、自動車やカーポートの塗装等に影響を与える恐れがある。
- ★金属腐食性があるので、散布器具等は使用後直ちに水で洗浄する。

メガネ着用 マスク着用

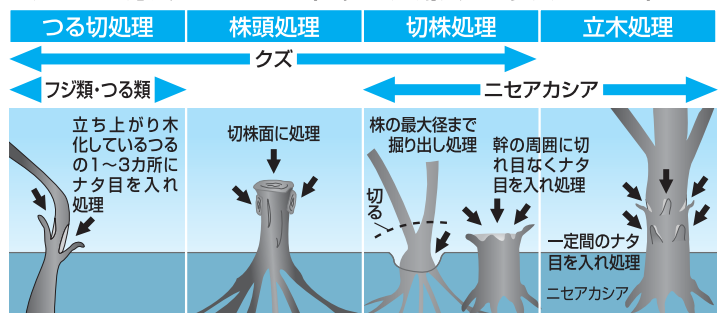
#### 芝での使用上のポイント



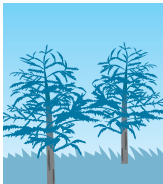
- ★ターフを形成した日本芝に使用。
  - ★西洋芝には使用しない。
  - ★夏期高温時や、芝の生育が劣っている場合には、薬害(黄変)を生じやすいので注意。
- ※黄変などの薬害を生じる場合があるが、やがて回復し、その後の生育への影響は認められない。

#### 莖葉散布以外の処理方法

クズやフジなどつる類や、ニセアカシアなどの株を確実に枯死させるためには、下のような切株やナタ目などに所定濃度の薬液を直接に処理する方法があります。(上記の適用表をご参照ください)



#### 造林地、すぎ・ひのきでの使用方法



- ★すぎ・ひのきの下刈りに使用の場合は、落葉かん木が1.5m以下の時期の新葉展開期~生育期に使用。
- ★ムラサキシキブ、リョウブ、クロモジには効果が劣るので注意。
- ★造林木に薬液が直接かかると薬害を生じる恐れがあるので注意。

★使用前にはラベルをよく読んでください    ★ラベルの記載以外には使用しないでください    ★本剤は小児の手の届く所には置かないでください    ★空容器は施設内外に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください    ★防除日誌を記帳しましょう

本資料は、2007年5月現在の知見を基に作成されています。

製造・販売 **ダウ・ケミカル日本株式会社**  
ダウ・アグロサイエンス事業部門

本社／東京都品川区東品川2丁目2番24号 天王洲セントラルタワー  
〒140-8617 URL <http://www.dowagro.com/jp>  
支店／東京・名古屋・大阪・福岡

取扱